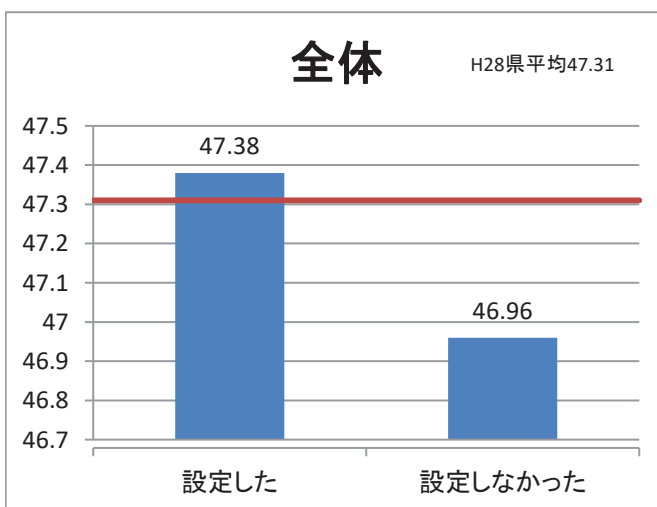
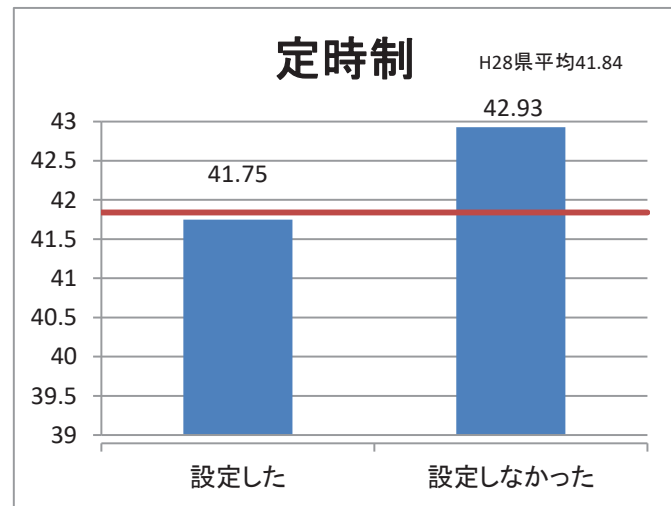
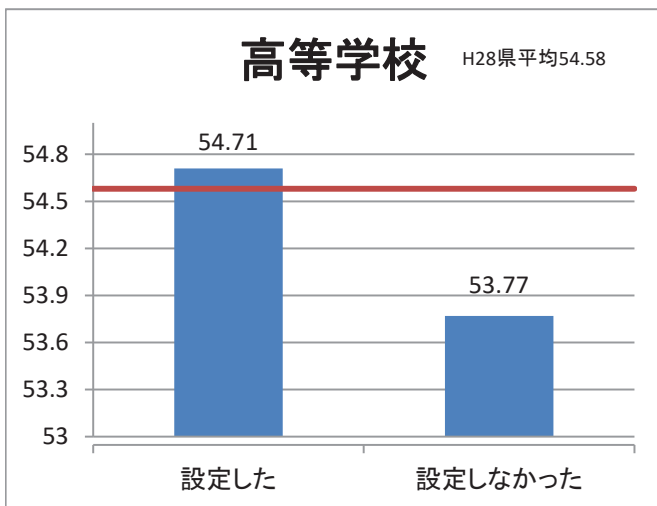
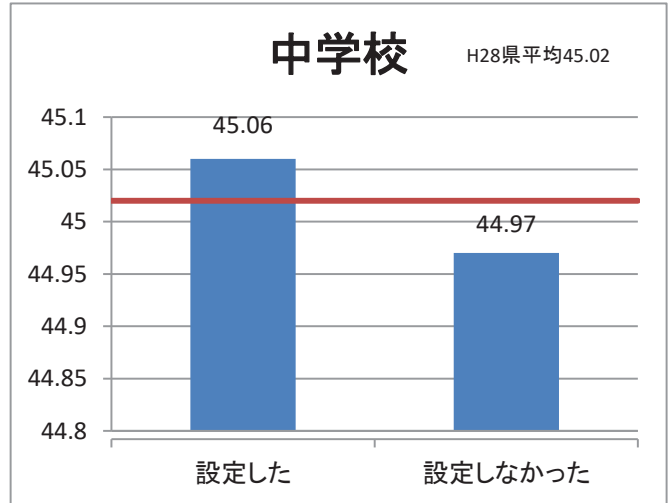
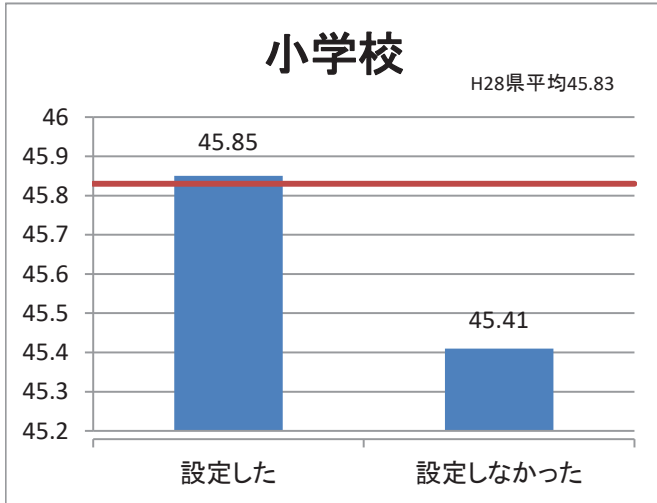


(12) 学校の取組と体力合計点との相関

① 新体力テストの共通理解の設定

[質問3] 新体力テスト実施に当たり、職員間で共通理解する時間を設定しましたか。

	小学校	中学校	高等学校	定時制	全体
設定した	45.85	45.06	54.71	41.75	47.38
設定しなかった	45.41	44.97	53.77	42.93	46.96
H28県平均	45.83	45.02	54.58	41.84	47.31



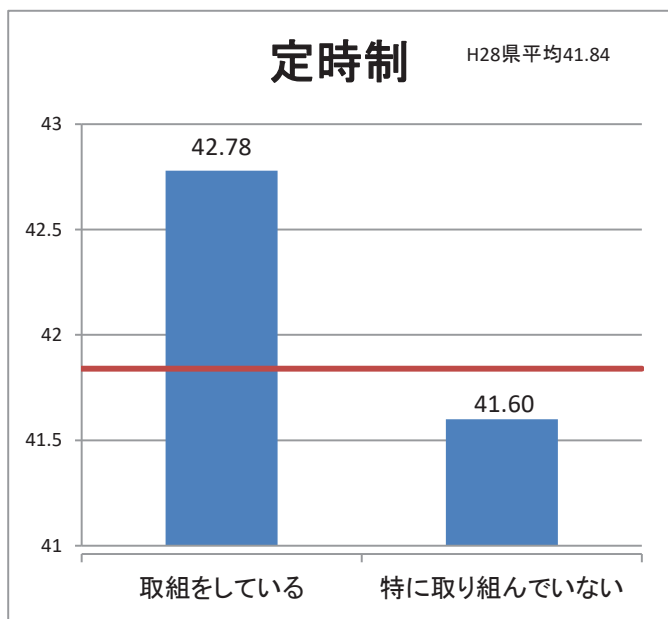
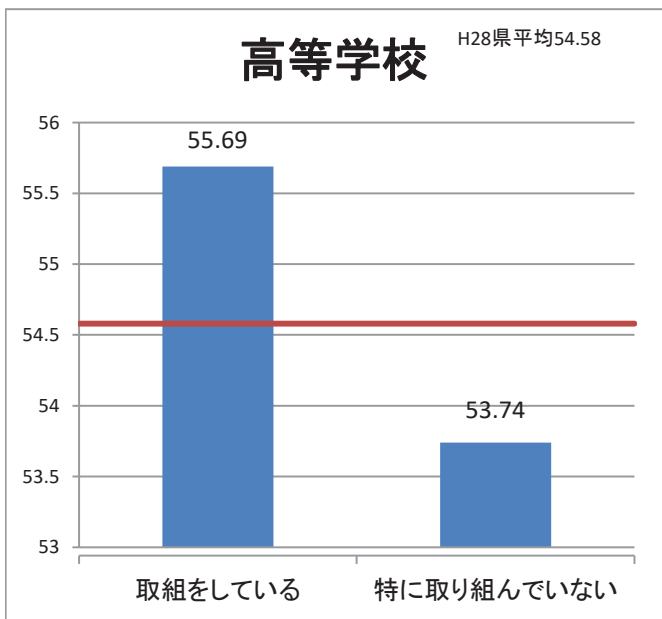
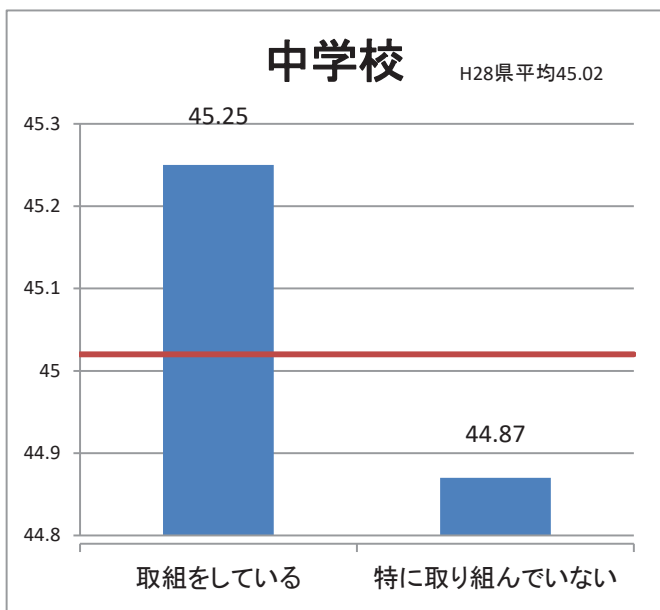
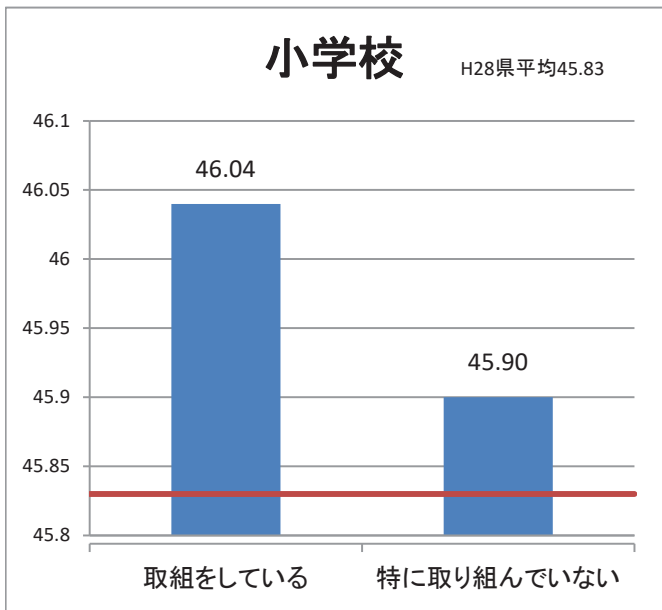
全体的に共通理解する時間を設定した学校の方が、設定しなかった学校より、体力合計点の平均が高い。
その中でも、小学校・高等学校で特に顕著な差が見られる。

(12) 学校の取組と体力合計点との相関

② 体育の授業以外の体力向上に関する取組

[質問5] 学校として、体育(保健体育)の授業以外に体力の向上に関する取組を実施していますか。

	小学校	中学校	高等学校	定時制
取組をしている	46.04	45.25	55.69	42.78
特に取り組んでいない	45.90	44.87	53.74	41.60
H28県平均	45.83	45.02	54.58	41.84



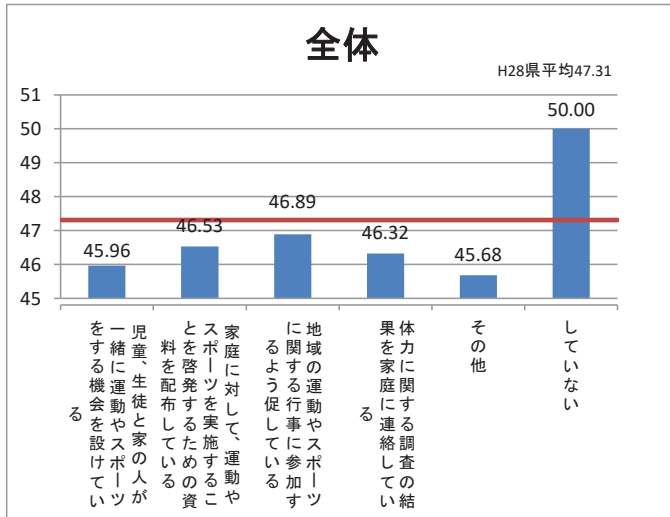
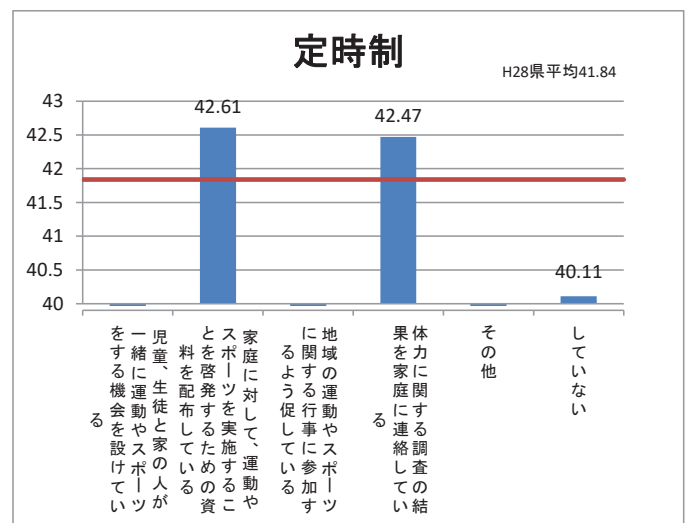
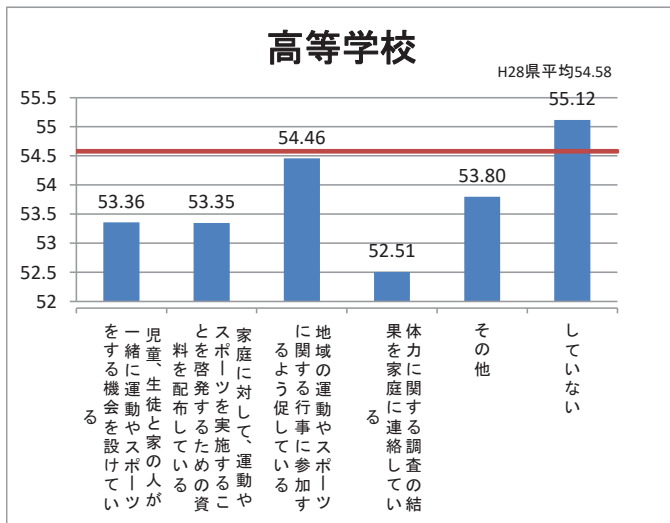
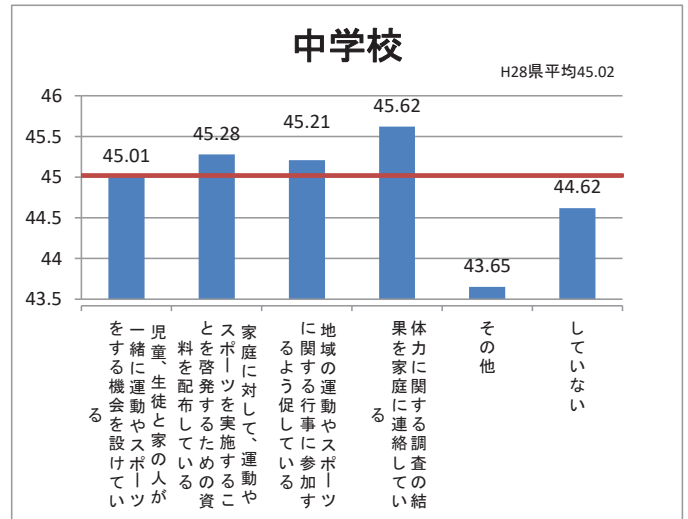
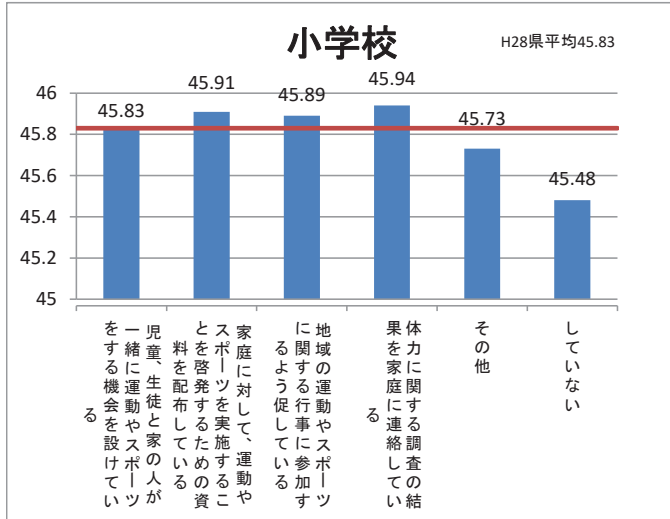
体育の授業以外に体力向上に関する取組を「実施している」と答えた学校の方が体力合計点の平均が高い。
このことから、体育の授業以外の取組が、体力向上に有効であると言える。つまり、各学校でより一層、「体力向上プラン」を基にした、体育の授業以外での取組を推進していく必要がある。

(12)学校の取組と体力合計点との相関

③家庭との連携

[質問9]子どもの体力について、家庭とどのような連携をしていますか。(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校	定時制	全体
児童、生徒と家の人が一緒に運動やスポーツをする機会を設けている	45.83	45.01	53.36	—	45.96
家庭に対して、運動やスポーツを実施することを啓発するための資料を配布している	45.91	45.28	53.35	42.61	46.53
地域の運動やスポーツに関する行事に参加するよう促している	45.89	45.21	54.46	—	46.89
体力に関する調査の結果を家庭に連絡している	45.94	45.62	52.51	42.47	46.32
その他	45.73	43.65	53.80	—	45.68
していない	45.48	44.62	55.12	40.11	50.00
H28県平均	45.83	45.02	54.58	41.84	47.31



家庭との関わりがより強い小学校では、合計平均点が高く、中学生、高校生と学年が上がるにつれ、その合計平均点は下がっている。